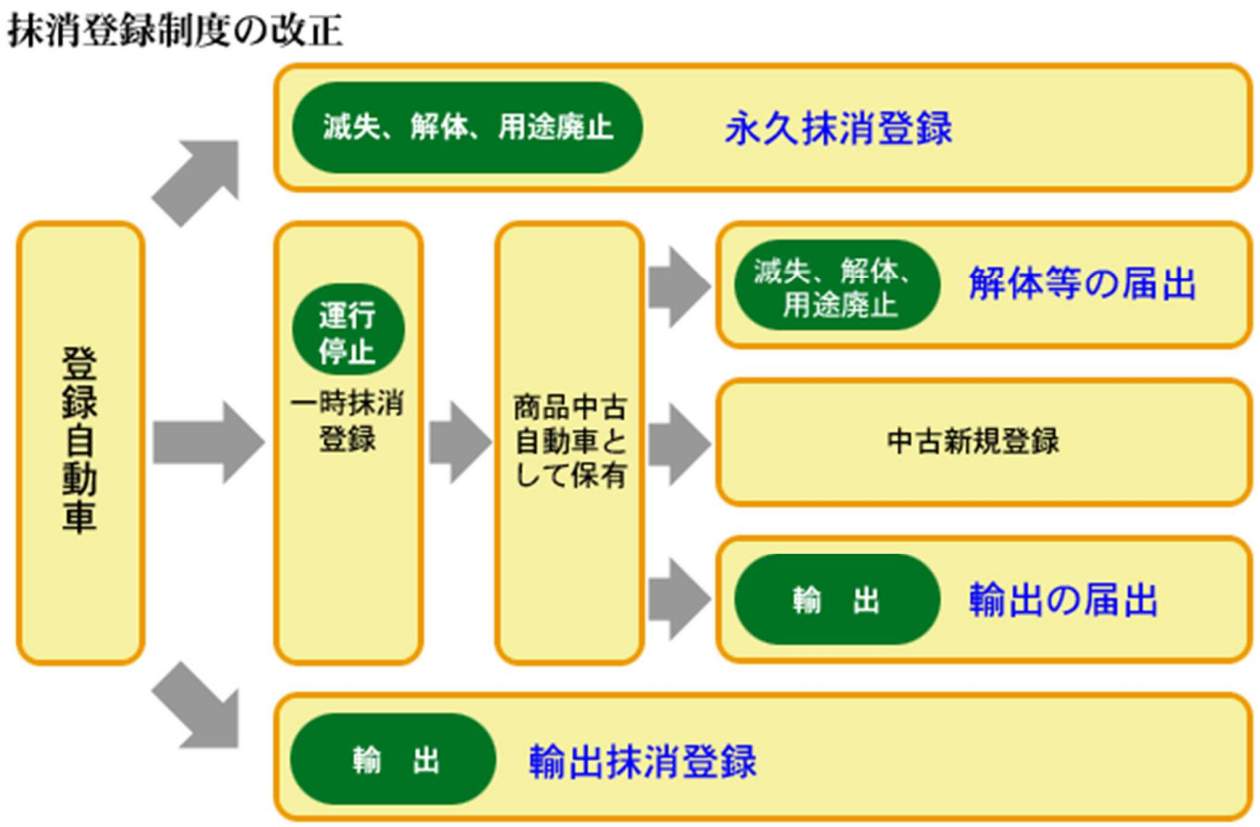
抹消登録制度について

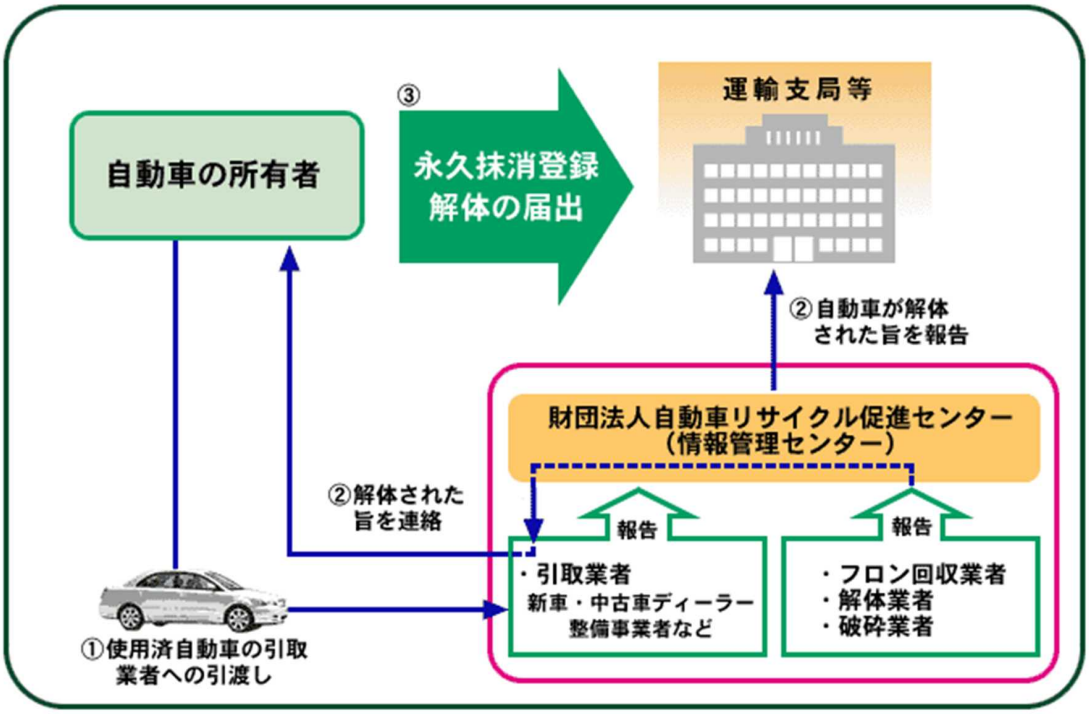
1．平成１７年１月１日から使用済自動車の再資源化等に関する法律（平成１４年７月１２日法律第８７号）（以下「自動車リサイクル法」という。）の本格施行と同時に、道路運送車両法の抹消登録関係の手続きがスタートしました。

2．使用済自動車の解体に係る永久抹消登録の申請をするときは、当該自動車が自動車リサイクル法に規定する手続きにより解体されたことが認定できる事項を明らかにしなければならない。

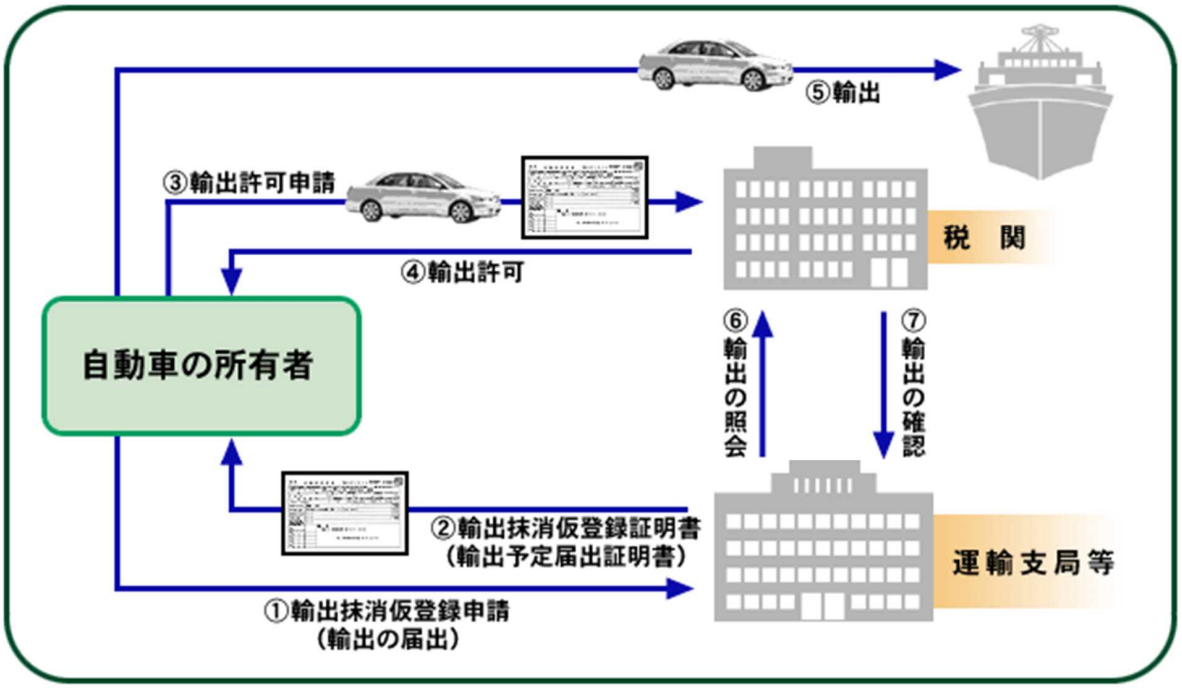
3．自動車の輸出については、所有者が輸出をする時までに輸出抹消仮登録を受けなければならないこととし、国土交通大臣が該当自動車の輸出の事実を確認したときに輸出抹消登録をするものとする。
一時抹消登録を受けた自動車の解体等又は輸出については、所有者が国土交通大臣に届け出なければならないこととし、この場合においては、前記１及び２に準じた手続きをとることとする。



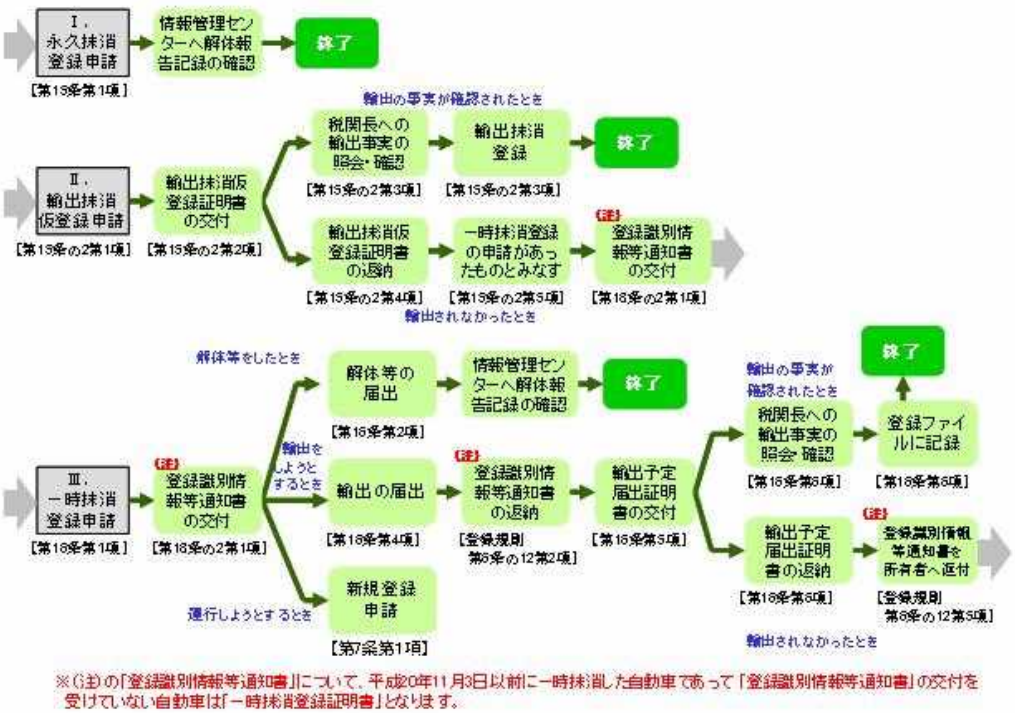
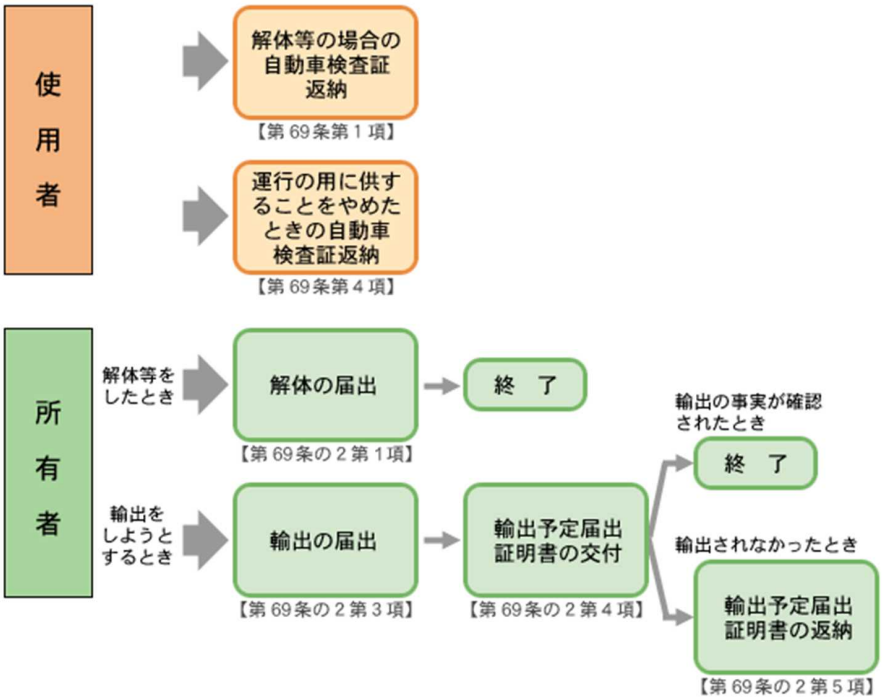
使用済自動車の解体に係る永久抹消登録（解体等の届出）手続き



輸出抹消登録（輸出予定届出）手続き



抹消登録制度の流れ



検査対象軽自動車等の解体・輸出予定届出の流れ